

特別・兼任救助隊救助服仕様書

豊中市消防局

1 総則

試作見本	契約業者は消防局からの要求があれば、速やかに試作見本を提出し、消防局の承認を受けること。
中間検査	消防局は必要に応じて、縫製過程における中間検査を実施する。
検収	検収は消防局が指定する場所において、係員が立会いの上で実施する。
納期	指定納期を厳守すること。
納品	製品は1着ごとにプレスしてビニール袋等で包装し、消防局が指定した区分ごとに梱包した上で、指定した場所に納入すること。
納品場所	豊中市消防局消防総務課（豊中市岡上の町1丁目8番24号）
無償修理及び交換	使用素材や縫製上の理由による不良品は、契約業者において無償で修理又は交換すること。
その他	本仕様書は、すべて豊中市消防局の解釈によるものとする。本仕様書に定めのない事項等、疑義が生じた場合は、消防局の指示を受けること。 また、記載されていない箇所について、当然行なわなければならない事項であれば良心的に対処すること。

※同等品申請又は質疑がある場合は、質疑等申請期限までに契約検査課に申請すること。

2 型式

上衣 ズボン	上衣・ズボン共に、人間工学をベースにしたボディナビデザインを施したものと する。
上衣	前身頃・後身頃・脇身頃及び、前袖・後袖・袖山からなる長袖型。 折り衿・前合わせは、ファスナー止め。胸ポケットは、ファスナー開閉両玉縁ア ウトポケット。袖口ファスナー開閉式、カフス仕立て。肩章付き。
ズボン	前身頃・後身頃・脇身頃・内股部からなる長ズボン型。 脇ポケットはファスナー開閉式マチ付きアウトポケット。 前ファスナー開き、前カン付き。

3 表生地

種類	芳香族ポリアミド先染めサージ導電繊維混入 帝人 CX - 2940
混紡率	メタ型芳香族ポリアミド原液着色サージ（制電系織り込み） 93% バラ型芳香剤ポリアミド 7%

4 条件

針数	針目数は飾りステッチ、刺し、共に3cm間に10針以上とする。
縫製糸	メタ型芳香族ポリアミド40番オレンジとする。
裁縫	糸調子は上下ともツレ、タルミのないようにし、縫い始め・縫い終わりは返し針 を完全にする。
その他	別図通りにする。

5 縫製要領

（1）上衣

衿	<ul style="list-style-type: none"> ・芯地に表生地を使用し、衿幅は、中央で約10cm・剣先で約10cmとし、衿裏の山刺しは24本以上とする。 ・衿台は、中央で幅約3.5cmの山形衿腰を切り替えしに付け、腰刺しは5本以上とする。 ・剣先部分には、前身頃から続けてファスナーを縫い付ける。
身頃	<ul style="list-style-type: none"> ・前中心は、YKK・5番・黒革付きファスナーを、衿先から前身頃まで続けて挟み縫いをする。下部は、門止めを施す。 ・前身頃のファスナー開口部は、左右とも前身頃端に芯糸を入れる。 ・縦約2.5cm・横約4cmのオレンジ色面ファスナー（品番 YKK クイック2QM）、

身頃	<p>階級章及び名札取り付け用を両胸ポケット上部から約 1 cm 上に縫い付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・左胸ポケット上部に、豊中市消防局と刺繍を施す。 ・肩章は、肩袖部分に地縫い後一条飾りで縫い付け、ループとボタンで留め、肩章先を衿付け根に合せる。 ・脇・肩縫いは、インターロック後片倒し、一条飾り縫いを施す。 ・脇身頃と袖底は、インターロック後片倒し、一条飾り縫いを施す。 ・裾は、3 つ折り縫いとする。 ・前身頃刺し子は、胸ポケット下端から前身上端にかけて表生地を 2 枚重ね幅約 1.5 cm の刺し子を入れる。下部は二条縫いとする。 ・後身頃刺し子は、衿付け後ろ中心から約 29 cm 下りを標準（2 号）とし表生地を 2 枚重ね、幅約 1.5 cm の刺し子を入れる。下部は二条縫いとする。 ・左見返しに、縦約 2.5 cm・横約 6.5 cm の警笛ループ及び、縦約 6.5 cm・横約 7 cm のつまみ付き警笛ポケットを縫い付ける。
袖	<ul style="list-style-type: none"> ・袖は、4 枚ハギとし、インターロック後片倒し、一条飾り縫いを施す。肩部分には、表生地を 2 枚重ね、幅約 1.5 cm の刺し子を入れる。 ・袖口は YKK5 番 16 cm のファスナーで開閉するものとし、ヒダを取らず、接着芯を貼ったカフス式とする。 ・開き口は水かきを付け、ファスナーは表地と水かきに挟み縫いをし、開き口の端で約 10 cm、端部は約 0.5 cm の三つ折り縫いとする。 ・カフス幅は約 6.5 cm とする。 ・肘当ては、表生地を 2 枚重ね、幅約 1.5 cm の刺し子を入れ、インターロック後片倒し、一条飾り縫いを施す。運動性を良くするために 2 本のダーツを設ける。 ・左肩 1 cm 下に、ワッペン の台座を縫い付ける。
胸ポケット	<ul style="list-style-type: none"> ・左右前身頃にアウトポケットを各 1 箇所、二条縫いで縫い付ける。 ・ポケット口は両玉縁で、つまみ黒革付ファスナーを一条縫いで縫い付ける。 ・ポケット底は、約 1.5 cm の角落としとする。 ・左ポケット内に、縦約 4 cm・横約 5 cm の 2 本入りペン差し用ループを縫い付ける。
片布	<ul style="list-style-type: none"> ・台衿中央内側にサイズマークを挟み縫いする。 ・前身頃胸ポケット裏側に氏名片布を、前脇身頃裏側に品質クロスと BODY NAVI DESIGN を縫い付ける。

（２）ズボン

身頃	<ul style="list-style-type: none"> ・前身頃・後身頃は、2 枚ハギで、上部は表生地を 2 枚重ね、幅約 1.5 cm の刺し子を入れる。ハギ部分は、インターロック後片倒し、一条飾り縫いを施す。 ・前身頃の膝部分及び内股上部は、表生地を 2 枚重ね、幅約 1.5 cm の刺し子を入れる。下部は、二条縫いとする。 ・脇・尻・内股縫いは、インターロック後片倒し、一条飾り縫いを施す。前身頃と内股の縫い合わせ部分の一条飾り縫いは、小股から内股の刺し子部分までとする。
脇ポケット	<ul style="list-style-type: none"> ・左右に各 1 個、箱型アウトポケットを縫い付け、風きん部分は一枚裁ちとする。 ・ポケット口は両玉縁付きの斜めとし、つまみ黒革付ファスナー開閉式とする。
前立て及びシック	<ul style="list-style-type: none"> ・前合わせは、前カン及びファスナー式とし、ファスナー止まり下部に門止めを施す。 ・棒シックは、縦約 13 cm・横約 2.5 cm のものを取り付ける。
ウエスト	<ul style="list-style-type: none"> ・腰裏にすべり止めマーベルトを縫い付ける。 ・ベルト通しは、筒縫いし中央で割り、縦有効約 7 cm・横約 10 cm とする。位置は、後中央に 1 本、左右に各 2 本の計 5 本とし、ウエスト上端から約

	1 cm下に上部は袋付け、下部は一条縫いで縫い付け、両端に閉止めを施す。
裾口	・折り返し幅約 4 cmの3つ折りで縫い押さえ、裾口に紐を入れ踵止めゴム紐を縫い付ける。
片布	・脇ポケット裏側に、氏名片布及び品質クロスと BODY NAVI DESIGN を縫い付け、ベルト通し下にサイズマークを挟み縫いとする。

6 附則

- (1) 同商品は、地球資源の効率的な再利用を図ることを目的としている。着用済み後、当市より回収依頼があった場合、速やかに回収がなされ、回収後は確実に再利用される製品であること。
- (2) 入札前に、生地メーカーが発行する品質及び出荷引受書を提出すること。

7 寸法表（単位 cm）

(1) 上衣

サイズ	着丈	胸囲	胴囲	裾丈
SS	73	102	95	77
S	73	106	99	79
M	75	110	103	81
L	77	116	109	84
LL	80	122	115	86
3L	81	128	121	89
4L	84	134	127	91
5L	86	140	133	94

(2) スボン

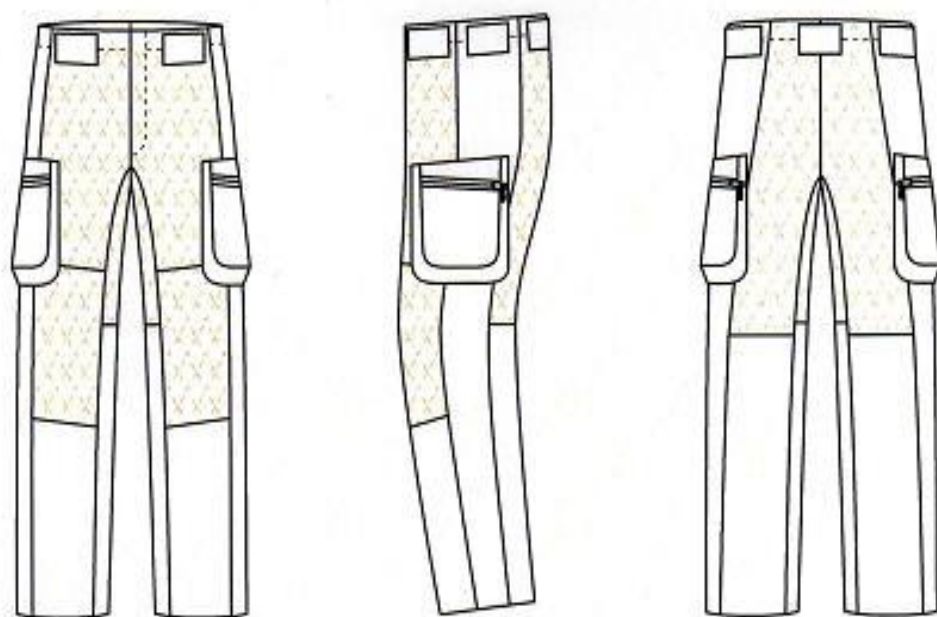
サイズ	ウエスト	ヒップ	渡り幅
SS	71	96	32
S	75	100	33
M	79	104	34
L	83	108	36
LL	87	112	37
3L	91	116	38
4L	95	120	40
5L	99	124	41

概要図

上衣

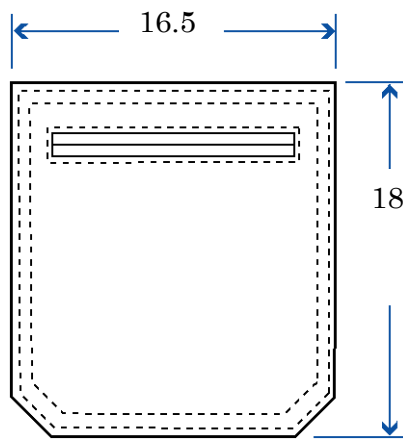


ズボン

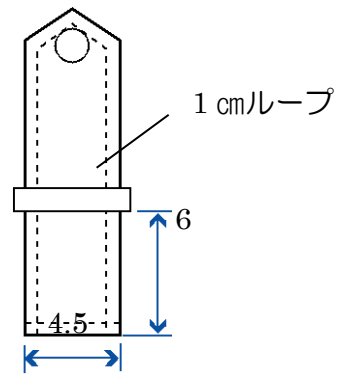


(単位 cm)

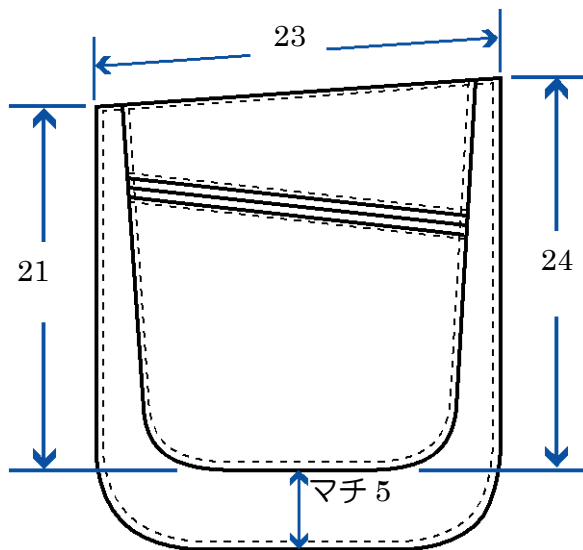
<上着>
胸ポケット



肩章



<ズボン>
脇ポケット



明 細 書

品 目：特別・兼任救助隊救助服
数 量：１６式
規 格：仕様書のとおり
期 間：令和８年１２月２５日まで

担 当：豊中市消防局消防総務課 田中綜一郎
ＴＥＬ：０６－６８４６－８４１９
ＦＡＸ：０６－６８４３－０１１９
メー ル：shokeiri@city.toyonaka.osaka.jp